

# 園芸福祉ふくおかネット通信

No. 6

2006. 7. 17発行

안녕하십니까 원예 복지 통신의 편집장입니다.

이번에 한국의 인천 대학의 최 교수님의 기획에 의해서 후쿠오카의 회원이 인천시 서울시등에서 귀중한 경험과 가치가 있는 시간을 한국의 여러분과 공유할 수 있던 것을 몹시 기쁘다고 생각합니다.

최 교수님과 관계자의 여러분에게에 진심으로 감사해 원예 복지 in 한국을 특집해 발행합니다.

안녕하십니까 원예 복지 통신의 편집장입니다.

今度韓国の仁川大学の崔教授様の企画によって福岡の会員が仁川市 ソウル市等で貴重な経験と価値のある時間を韓国の皆さんと共有することが出来たことを大変嬉しく思います。

崔教授様と関係者の皆様に心より感謝し園芸福祉 in 韓国を特集して発行します。



目次	卷頭言	ごあいさつ	.....	1
	特集	園芸福祉 in 韓国	.....	1
		西短大での活動支援のお願い	.....	6
		勤マルの日 一斉ボラティア体験	.....	6
		都市緑化月間キャンペーン 2006	.....	7
		初級園芸福祉士養成講座	.....	8

## 巻頭言

ご あ い さ つ

代表 西川直喜

2006年2月4日、総会におきまして私に代表の指名をいただいて初の「ネット通信」をお届けすることになりました。

実を申しますと「春の号」として4月に発行の予定でしたが、福岡市、春日市、福岡県等の公的機関から新規事業などの依頼がどっと舞い込み、対応に追われるまま今日に至ってしまいました。

新役員による作業体制で、行事のお誘いなどは極力お伝えしているつもりですが、至らぬところも多々あり申し訳なく思っています。



平成18年度の役員です、皆様よろしくお祈いします。  
左から、多久島・栗木・帆足・古荘・西川・青崎・黒瀬・山崎  
(欠席：角銅)

そして、いくつものご依頼を受けるに至ったことは、今年の「全国都市緑化フェア」と「園芸福祉全国大会 in ふくおか」の成功の賜物であり、ご協力くださいました皆様、会員の皆様のおかげだと感謝しております。

さて、今号はその全国大会におけるスローガンのひとつ「アジアへ向けての情報発信」の具現化として行なわれた「園芸福祉 in 韓国」ツアーの報告を中心にお送りします。これも、当初は8月の予定でしたが、先方の要請で、6月はじめに強行した行事です。

今後とも積極的にご協力いただき、諸行事を成功させて来年につなぎたいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈いいたします。

## 特集

### アンニョンハセヨ！ 園芸福祉で韓国交流

園芸福祉ふくおかネット事務局長 山崎 博子

今回は、韓国で「教育 園芸～都市環境 未来&園芸福祉 in Korea」の開催に、仁川大学の崔（チュ）在順教授から参加の呼びかけがあり、もっと韓国と交流を深めたいという思いから、「園芸福祉ふくおかネット」を中心に福岡市役所緑化推進課の2人を含め、総勢12名が参加しました。私達が訪ねた仁川（インチョン）市は目を見張るばかりの、経済特区地域・極東地区のハブ港として再開発が進められているところでした。5泊6日と、長期の日程でしたが、崔在順教授の中味の濃い企画で

シンポジウムでは、福岡市役所の福守係長が韓国語で「福岡市のみどり」について講演。その後「サハリン同胞福祉会館」や「みどりの優秀賞」を受けたモデル校「九月西初等学校」等々を訪問しました。また、今年の「園芸福祉全国大会 in ふくおか」で崔在順教授が紹介された、賃貸住宅の住民の



皆さんが管理運営をしておられる緑地の見学に行きました。私達年配の女性の方が生き生きと説明してくださいましたが、自分の姿とダブって見えました。

その後、住民の代表の方たちと共に、自然食（菜食）レストランで夕食、2階のオーナーのご自宅でお茶をいただきくつろぎました。毎回頂く食事の美味しかったこと、キムチの辛さが病みつきになりました。

また、観光のほうも住宅公社提供の貸し切りバスで西海岸から東海岸まで5時間掛けての横断旅行重要文化施設で

の茶人による韓国茶会をしていただき、お作法まで習うという経験をさせていただきました。

最後の夜は、清溪川(チョングジョン)見学、1960年代ソウルの街なかを流れる清溪川を暗渠化し、その上につくった高速道路は近代化の象徴だったそうですが老朽化にともない、昔の川をよみがえらせる川再生事業が始まり 2005年10月1日きれいで青い清溪川の姿を戻したそうです。市民の癒しの場所となっていることはもちろんのこと、観光事業としても成り立っているようでした。

私は近々、野良着をもって「サハリン同胞福祉会館」にお住まいの高齢者の方々と野菜を一緒に植えて楽しみたいなと思いました。

また、韓国に一番近い福岡との園芸福祉交流は、遠くない時期に「園芸福祉 in 韓国・世界大会」の開催まで発展するのではとちょっと思ったりもしました。

### 안녕하세요 ! (アンニョンハセヨ !)

福岡市 緑化推進課 福守 敏

今回の韓国行きでは、チェ先生を初めとする韓国の皆さんと園芸福祉ふくおかネットの皆様にとってもお世話になりました。ありがとうございました。

私は、山崎事務局長さんのお勧めに従い「ふくおかの緑」について韓国語で講演(?)すると言う重大な使命を帯びて参加させて頂いた訳ですが、皆さんのご協力により何とか無事終えることが出来ました。また、資料を要約し、翻訳し、翻訳チェックを受け、発表と言う流れの中で、改めて「みどり」の大切さを認識させていただきました。

そして、とにかく、皆さんがパワフルであることに感動いたしました。園芸福祉の効果絶大と言うところでしょうか。これからも、皆さんの活動が、順調に進むことを期待いたしております。

今後ともよろしく願いいたします。

### ～ 貴重な体験 ～

福岡市 緑化推進課 高橋

今回の園芸福祉ふくおかネットのみなさんとの韓国仁川およびソウルの視察は、韓国の方の声も聴くことができ、貴重な体験をさせていただきました。

とくに、今自分の仕事のひとつが公共施設の緑化指導であるので、仁川の賃貸アパートの健康遊歩道を取り入れた緑化や小学校のビオトープや野菜園を取り入れた緑化は、今後の福岡市の公共施設緑化の取り組み方に大変参考になりました。小学校については、今年屋上緑化をするそうなので、また見てみたいと思います。

また、韓国は街路樹など町並みも福岡とあまり変わらない印象があり、今後も交流を深めて、良いところは取り入れられたらいいなと思いました。

最後に今回の日韓交流の場を設けていただきました園芸福祉ふくおかネットの皆様にご挨拶申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

## インチョンの赤いバラ・ソラクサンの雄姿・人情味あふれる韓国

園芸福祉ふくおかネット 角銅 久美子

1本の電話で始まった崔（チェ）先生とのお付き合いが、こんなに盛り沢山の楽しい有意義な旅になるとは・・・想像絶するものでした。びっしりのスケジュール。どれも内容が濃く、チェ先生の情熱とバイタリティーあふれる企画、準備が大変だったことでしょう、脱帽いたしました。これが今の韓国のエネルギーの源なんですね。食べ物にも細かく気を使ったおもてなしをいただきました。満足 満足、感謝 感謝、感動 感動。

これに応えるものは、この季節咲く紫陽花の花をサハリンの庭に咲かせる事。

これは是非実現したい！これがチェ先生との交情の証、皆さーん 協力してね。

### 「園芸と建築の旅 in 韓国」報告

中原 明子

韓国の「教育 園芸～都市環境 未来&園芸福祉 in Korea」に、仁川大学の崔（チェ）教授のお招きで園芸福祉ふくおかネットの方々とともに参加しました。

主な内容としては、仁川大学での「園芸福祉ふくおかネットの活動」の講演、韓国の女性建築家協会との意見交流、ソウル・仁川における様々な開発計画の見学です。

全てが新鮮で勉強の毎日でした。特に大韓公社の住宅計画における自然環境の考え方は素晴らしかった。まず、緑地保全の規模が大きかった。自宅バルコニーから里山二つ三つくらいを一望できます。兎に角緑が濃いのです。そして山々はグリーンベルトで結ばれ、山に住む小動物が自由に行き来できるようになっています。住宅群をむすぶ道路にはトンネルをつくり、山の下をくぐらせています。

もう一つ素晴らしいものがありました。それはソウルの清溪川の復元です。夕方は沢山の市民が思い思いに川辺の散策を楽しんでいました。癒されるものに人は集ってくるものですね。清溪川の涼しげな水音を聞きながら私は思いました。～またここに来よーっと！



### 韓国が身近になりました

永隈 彰

お花が好きで自分の庭で年中お花を咲かせ楽しんでます。園芸福祉ふくおかネットにはまだ入っていませんが、チェ先生が日本にいらっしゃった時には2回ほど車で案内する仕事をさせていただきました。韓国の観光本を見るとヨン様のロケ地見学とか宮廷料理などは多く紹介してありますが、仁川市は少し紹介してあるだけなのでどんな街なのか分かりませんでした。

「花・緑大好き・そしてみんなで幸福にならしましょう」と目的を同じくした韓国と日本の交流。

びっしりのスケジュール、バイタリティーあふれる女性の皆さんに圧倒されながらも、多くの経験をする事が出来たことを感謝いたします。

そして、チェ先生をはじめ志を同じくする韓国の方に大変お世話になりました。韓国が一段と身近に感じられるようになりました。

### 仁川大学・崔（チェ）教授主催の健康家族、都市環境研究会に参加して

園芸福祉ふくおかネット 帆足比佐子

福岡市緑化推進課・福守係長より、「福岡市の緑化状況と取組み」の発表は、仁川大学、仁川市緑地造景課、女性建築士協会等において、通訳不要のハングルで堂々と行っていただき、感謝すると共におかげさまで面目一新いたしました。

「緑の優秀賞」に選ばれた九月西初等学校では、話し合い、考え、作業し、自分達で作り上げた校庭の素晴らしさに感動いたしました。広い運動場に大きな樹や立派なビオトープがあり反対側の小高い緑の

丘、近づくともコンクリートの五段の観覧席の立ち上がり部分に、緑～黄緑までのグラデーションをつけて、ペンキを塗った緑の丘に目を奪われました。左右の階段を上ると赤と白のツルバラのアーチを通り、横長い校舎が建つ。前庭にはたくさんの種類の花や緑が植えられ、じゃがいも、かぼちゃ等の広い野菜園があり、食育にも充分な配慮をした環境の中で、豊かで心やすらぐ小学生生活を送る子供たちと先生方の、のびのびとした明るさに包まれてしまいました。また、幼稚園、施設、公団の大きな団地など全てにおいて自分達の手で菜園が作られ、無農薬の健康な野菜が食せるように、また、団地の緑化地域には、足裏健康法に役立つ小石やコンクリートの上を裸足で歩く道作りやツイストや腰伸ばし用などの健康具の設置があり、皆のつどいの場となっていました。子供の遊具が主体の日本との違いを感じました。また、公団の住宅設計や設備のセンスの良さ、レベルの高さにビックリいたしました。最終日のホテルが思いがけず、今回の目的地の清溪川に面しており、花と緑、清流が左右に広がっておりました。生態、環境的な都市として発展するために復元。きれいで青い清溪川の姿を取り戻し、長さ6kmに22本の橋を持ち、多様な生物の生息空間を保ち、12kmの散策路は世界の人々をも魅惑する観光スポットでした。行政力による国民の生活レベルアップ、食と健康、環境の整備、世界に向けての活動などめざましく発展する韓国の力と伝統を学ばせていただきました。



### 食文化の素晴らしさを実感

園芸福祉ふくおかネット 松永 加代子

韓国での交流を終えて一番に思うことは、朝から夕方迄チェ先生のご苦勞の上に成り立った企画の連続で感謝・感謝の旅でした。最初から最後まで、とにかくハードスケジュールだった。

今回の交流では、韓国のごく一部の場所を見ての感想ですが、**食！**花や緑より食育と言う面からすばらしいと思いました。幼稚園、小学校、新興住宅地、農村に至るまで菜園がどこも作られていたことに感心致しました。「小さな頃から慣れ親しんでいる」食文化の素晴らしさを実感しました。バスの窓から見える景色、畑や田んぼの豊かさ、私が遠い昔40～50年も前に見ていた福岡の風景を思い出しました。日本がたどってきた豊かさ便利さの追求結果を考えさせられました。

たとえ時間がかかっても良いものはやっぱり残し伝えて行くことの必要性、幼い頃から身近な場所、環境から自然に慣れ親しんで育っていけるように……。いろいろな方法がありますが、私に出来る花・緑を通じてふれあい環境作りに関わっていきたいと思います。

今回見て来た韓国の街に、花ガーデニングが少ないのが残念でした。家々の庭先に、公共の場にも……声をだして行動する人がもっと増えるようになったらいいなと思いました。

### 園芸福祉in韓国の旅

古賀 信江

初めて訪れた仁川の町は人口260万人、ソウル、プサンに次ぐ三番目に大きな都市で驚きの連続でした。東洋一を誇る空港をはじめ案内していただいた「仁川経済自由区域」は海岸の埋立地で、その一つ松島（ソンド）地区を見学しました。

2020年までに1611万坪もの広大な土地に国際ビジネスセンター、住宅、学校、情報産業、先端バイオ団地、ゴルフ場等など、未来都市の建設が進んでいました。（仁川大学もここに移動するそうです）ビジョンの模型があり完成すれば素晴らしい都市が出来る由、驚きでした。

仁川大学での講演は、福岡市緑化事例（福守氏）、園芸福祉活動（山崎氏）都市社会と保育施設（角銅氏）等の発表をして好評でした。

楽しみにしていた清溪川（チョンゲチョン）の景観もまたすばらしいものでした。

岸辺は遊歩道として自然に近い植物が植えられ、上の道路には数メートルおきにプランターが設置されペチュニアの花が盛りできれいでした。市民の憩いの場となっていて多くの人を訪れていました。

福岡でも同じような試みが出来たら素晴らしいだろうと思いました。  
仁川大学崔在順教授に大変お世話になり、刺激を受けました。ありがとうございました。  
最後に初参加の私を暖かく受け入れてくださった皆さん、事務局の山崎さんありがとうございました。

### 花と緑の小学校に感動！

園芸福祉ふくおかネット 嶋添 裕子

仁川国際空港に着きました。感激しました

園芸福祉をアジアに向けて！！の趣意で韓国との交流を深める研修の旅は、すごく楽しく学ばせていただきました。強行スケジュールではありましたが・・・。

幼稚園、小学校、共同住宅と見学して、花と緑が生活にいかにか大事かを感じました。花と緑のモデル校指定になっている小学校では、校庭の中に散歩道が造られ市民の憩い場であり癒しの場であり、コミュニティーの場になっていました。深く印象に残りました。

幼稚園では、野菜類も植えて、心を癒し、五感を楽しみ、食へと通じ、心と健康を作り育てる。教育の一環として園芸福祉を取り入れていくことが大事なことで強く感じました。

自然に触れ合っていくことが自助力を高め、元気に、そして健康に自信を持ち、自立していく力に。

都市の環境、園芸福祉の拡がり→教育→未来に向かって！！

街中を流れる清溪川と人の流れに感動しました。

また、韓国の歴史、文化にも触れることが出来たことは大変有意義な楽しい研修旅行でした。最後の最後まで崔先生には大変お世話になりました。ありがとうございました。

### 園芸福祉で韓国交流～キムチの辛さがたまらない！

園芸福祉ふくおかネット 山崎 博子

ふくおかネットの行事として8月に予定していた韓国交流を、「6月にどうですか」というチェ先生からの連絡。私はその前に欧州旅行のスケジュールがありましたので、帰国翌々日には韓国に出発する？・・・これは大変なことになった、家族にもなかなか言い出せずにいました。それに、私の体力は大丈夫かと・・・。

ところが、そんな心配も、チェ先生のかみ細かな企画で、韓国の方々と園芸福祉活動についてシンポジウムを持ち、実際に小学校・公団・保育園・施設など現場に入って建築と園芸福祉の両面から勉強することが出来時差ぼけもふっとんでしまいました。観光も西の海岸から東の海岸まで横断して、国立公園雪溪山などに行きちょっとした山登りも体験してきました。と、思えば茶会も体験、九州大学でも教授として活躍されていた先生に韓国式お茶の作法を習いました。私たちが福岡から来たということから、先生の福岡時代の話でとても盛り上がりました。

今回の交流ツアーは最初の一步だと思います。20階建てクラスのマンションが林立する住宅地での園芸福祉活動は重要な意味を持っているように思います。また、その必要性に迫られているような気がしました。

それから、サハリン帰国者の施設の方と共に野菜や花を植えて楽しむことが出来たら良いな一と思いました。なんと言っても韓国料理の美味しかったこと、お土産に買い込んできたキムチを食事のたびに食べています。あの辛さが病みつきになりそうです。



## 園芸福祉の取り組み および 活動支援のお願い 担当：古 荘（青 崎）

西日本短期大学では、来年度から社会福祉学科に、新しく「園芸福祉」を取り入れて、これからの社会福祉に幅広い人材の育成を目指しておられるようです。我々ふくおかネットの全国大会などの活動が好意的に受け止められた結果と思います

### ✿ 学生夏期実習

学生夏期実習がそれぞれの施設や職場で行われます。この中で「とりかい介護老人保健施設」と「特別養護老人ホーム洗寿園」で実習する学生に園芸福祉の実習が提案されております。

### ✿ 実習施設の紹介

**とりかい介護老人保健施設** 城南区鳥飼6丁目3-7 電話：831-6062

実習生 2名の予定 8月22日（火）午後からに内定。

**特別養護老人ホーム 洗寿園** 博多区金ノ隈3丁目24-55 電話：503-1085

実習生 4名 8月22日（火）以降 25日（金）ごろ(決定次第連絡します)

### 西日本短期大学の取り組みへの援助と

園芸福祉士の実践として是非皆さんの力お貸し下さい！！

### 勤マルの日 一斉ボランティア体験

日時・・・ 7月23日（日） 10時 現地集合

場所・・・ 九州がんセンター内「森脇記念庭園」福岡市南区野多目3丁目

通常の管理手入れ・「花の仲間たち」癒しの庭づくりボランティアグループ

当日の作業内容・ 花壇の手入れ 当日は一般の方々（100名を予定）が参加されますので お手伝いをお願いします。

主催・・・ 福岡市社会福祉協議会・NPOふくおか・福岡県経営者協会

- \* 「勤マルの日」とは「勤労者マルチライフ支援事業」（厚生省）ボランティア体験プログラムのひとつです。
- \* 当日は福岡市内で、5つのボランティア体験活動が行われます。全部で1000人を目標にしています。
- \* ネットの会員皆で、ボランティアで汗をながして、交流をしたらと企画しました。すでに10数人の方が申し込まれています。当日の「ボランティア保険」の関係がありますので、22日午前中まで事務局に申し込みください。
- \* 9月には アイランドシティ中央公園「園芸福祉の庭」でも開催します。  
（この「園芸福祉の庭」は市の許可を得て、「園芸福祉ふくおかネット」が庭の手入れなどを4月から開始しています。市の助成金も申請中です。

九州がんセンターの庭園は、昨年の「園芸福祉初級講座」開催の場所です。その時の面影をのこしながらも変化しています。当時植えたブラックベリーの実が熟し始めました。  
見学がてら是非お手伝いに参加してください。

このイベントの情報は（財）森と緑のまちづくり協会のホームページで見ることが出来ます。

URL：<http://www.mori-midori.com>

## 福岡市都市緑化月間キャンペーン 2006

福岡市都市緑化推進行事実行委員会主催の「福岡市都市緑化月間キャンペーン 2006」が、平成18年9月29日（金）～10月4日（水）福岡市役所西側ふれあい広場で行われます。

春、植物園で行われた「花と緑のキャンペーン 2006」では、押し花教室や苔玉、寄せ植え教室、生葉を使ったハーブティー・手作りクッキー・ジュース等の販売、会員製作のレイズドベッドや園芸福祉活動のパネルの展示、また、草笛愛好会の協力で草笛教室も行いました。

秋の園芸福祉ふくおかネットが参加出展するのは、9月30日（土）、10月1日（日）の2日間です。会場は、福岡市の都心で、市内外より多くの方の来場が予想されます。

園芸福祉活動を各地で推し進める上でとても良い体験の場となりますので、フォローアップを兼ねてスタッフとして参加されることをお勧めします。（普及協会へ年次活動実績として報告に活用。）

春の企画では、会員の約半数に当たる25名の方が参加され、技術の向上や交流を楽しみました。

「都市緑化月間キャンペーン 2006」の、ふくおかネットでの企画内容については、これから運営委員会の場で具体化していきたいと思っています。皆様のご参加とご協力よろしくお願いいたします。

福岡市都市緑化月間キャンペーン 2006 の概要については次のとおりです。

（現在計画段階のため、詳細については変更になる場合もあります。）

**目的** 平成18年度は、昨年開催された「第22回全国都市緑化ふくおかフェア」の開催趣旨を継承し、積極的な市内の緑化普及を、NPOや市民と共に進めることを目的とし、市民参加型のイベントを中心に行事を開催する。

**主催** 福岡市都市緑化推進行事実行委員会（福岡市、財福岡市森と緑のまちづくり協会、NPO法人グリーンシティ福岡、園芸福祉ふくおかネット、環境緑化を考える会）

**後援** 国土交通省九州地方整備局、福岡県、報道関係各社、

**協賛** 財公園緑地財団 ほかに4団体

**実施期間** 平成18年9月29日（金）～10月4日（水）

**場 所** 福岡市庁舎ふれあい広場（中央区天神1丁目8-1）

### 1) 緑化フォーラム

- ・ 日時 10月1日（日） 13時～15時
- ・ 場所 福岡市役所15階 講堂
- ・ 内容 基調講演 柳生 慎吾  
パネルディスカッション フラワーアレンジメント



### 2) 園芸講座 体験教室 企画イベント

- ・ 日時 9月29日（金）～10月4日（水） 10時～17時
- ・ 場所 福岡市庁舎ふれあい広場
- ・ 内容 自然素材でおうちをつくろう（協力：グリーンシティ福岡）  
9月28日（木） 10時40分～12時10分  
福岡市緑のコーディネーターによる企画イベント 9月30日（土）～10月1日（日）  
10時～15時

緑化団体による園芸講座等（園芸福祉ふくおかネット）

9月30日（土）～10月1日（日）10時～15時

（押し花講座・こけ玉講座・車椅子体験・活動紹介パネル展示など）

グリッピーと遊ぼう、ショートコンサートおよびステージイベント そのほか展示物や物販・配布、有料公園（福岡市植物園・友泉亭公園・楽水園・大濠公園日本庭園・海の中道海浜公園）の無料開放なども企画されています。

## 2006年度

### 初級 園芸福祉士養成基礎講座

養成講座の「受講者募集中」です。

多くの方に伝えて頂きますよう

皆様のご協力をお願いします。

この講座は園芸福祉活動を普及、実践していく人材を養成するものです。講義や実習等を通じて園芸の可能性や基礎知識、園芸福祉概論ほか講義とモデルガーデン作り実習などのノウハウを修得し、初級園芸福祉士認定試験に役立ちます。全課程を修了した方には修了証があります。



#### <春日会場>

- 1, 日 時 前期 平成 18 年 10 月 14 日 (土) 13:00 ~ 17:00 15 日 (日) 10:00 ~ 17:00  
後期 平成 18 年 10 月 28 日 (土) 11:00 ~ 16:30 29 日 (日) 9:30 ~ 17:00
- 2, 場 所 春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」(春日市須玖北 5 丁目 155)

#### <久留米会場>

- 1, 日 時 前期 平成 18 年 10 月 21 日 (土) 13:00 ~ 17:00 22 日 (日) 10:00 ~ 17:00  
後期 平成 18 年 11 月 4 日 (土) 11:00 ~ 16:30 5 日 (日) 9:30 ~ 17:00
- 2, 場 所 福岡県緑化センター (久留米市田主丸町益生田 1125)
- 3, 定 員 春日会場・久留米会場 各 40 名 (申し込み順、入金をもって確認)
- 4, 講 師 特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本園芸福祉普及協会 指定講師
- 5, 受講料 36,600 円 (資料代・教材/花苗代・教本代等)

受講料は、下記の特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本園芸福祉普及協会に振込み。

振込先口座名 : 特定非営利活動法人 日本園芸福祉普及協会  
郵便振替・口座番号 : 00580-1-70638

- 6, お申し込み方法 「受講申込書」にご記入の上、下記宛に FAX もしくは郵送してください。

FAX : 092-542-8214  
郵送先 : 〒811-1347 福岡市南区野多目 1 丁目 9-10  
園芸福祉士養成基礎講座担当 山崎 博子

#### 受講に関する問い合わせ先

園芸福祉ふくおかネット事務局

E-mail : [engeifukusi.fukuoka@jcom.home.ne.jp](mailto:engeifukusi.fukuoka@jcom.home.ne.jp)

FAX : 092-542-8214

携帯電話 : 090-9567-2704 (山崎) 090-8626-1586 (黒瀬)

## ～ 編集後記 ～

園芸福祉ふくおかネットは、一面識もなかった人々が初級園芸福祉士養成基礎講座や認定試験で出会って会員となり、平成16年7月17日の設立総会により誕生した。早いもので2回目の誕生日を迎える。今年2月4日の第3回総会で西川直喜氏を代表とした新体制（1ページ写真）が誕生した。

養成講座開催、昨年 of 全国都市緑化フェアや園芸福祉全国大会など各行事を催すたびに会員が知恵を出し合い、汗を流し、着実に成功させながら徐々に絆を強くし、対外的にも認められる組織に育ってきた。今年度は、6月に韓国の仁川市やソウル市で開催された「園芸福祉 in 韓国」へ福岡市と共に参加さらに福岡県や福岡市、春日市、西日本短期大学はじめ多方面から活動協力や協働の依頼が目白押し状態になっている。

ふくおかネットの行事に参加することは、自分の出来ることを活かしながら植物や園芸を介して健康回復や生きがい作りを共に体感し、達成感をわかちあうことのすばらしさを味わう良い機会です。

園芸福祉ふくおかネットの会員であることの自負と責任、フォローアップを図るため、まず誰でも出席できる運営委員会（開催日時は事務局でご確認ください）の会議に出席されることをお勧めします。

## HORTICULTURAL WELL-BEING



<シマサルスベリの花>

### 園芸福祉ふくおかネット通信

発行 園芸福祉ふくおかネット事務局

E-mail : [engeifukusi.fukuoka@jcom.home.ne.jp](mailto:engeifukusi.fukuoka@jcom.home.ne.jp)

### 編集担当

谷口 博隆 E-mail : [fk-tani@nifty.com](mailto:fk-tani@nifty.com)

青崎 安孝 E-mail : [yaosaki@kii.bbiq.jp](mailto:yaosaki@kii.bbiq.jp)

黒瀬 恵子 E-mail : [keiko0827@jcom.home.ne.jp](mailto:keiko0827@jcom.home.ne.jp)